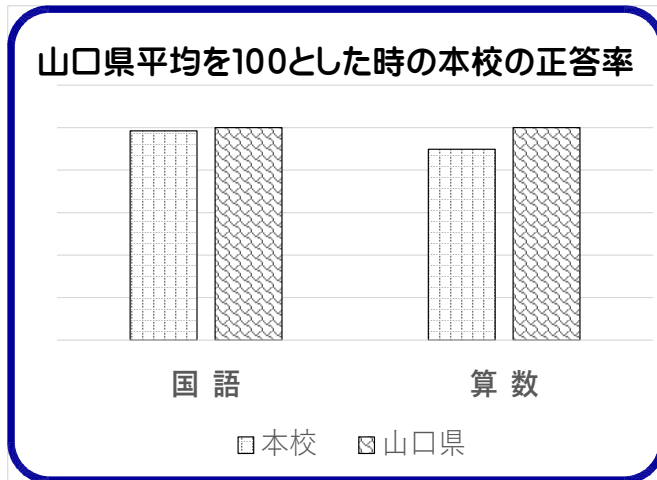




【学校教育目標】 確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く小鯖っ子の育成  
【めざす子ども像】 ①：思いやりのある子 ②：さわやか元気な子 ③：ばっちり学ぶ子

## 全国学力・学習状況調査の結果について

校長 高田 修司



毎年、全国の小学6年生を対象に実施されている全国学力・学習状況調査(国語、算数、質問紙)ですが、このたび結果が公表されました。

この全国学力・学習状況調査(略して「全学調」)は、例年4月に実施されていましたが、昨年度はコロナ禍で中止となり、今年度は少し遅れて5月に実施されました。

県平均との比較をグラフに表してみましたが、国語については「ほぼ県平均と同じ」

ですが、算数については「県平均よりやや低い」という結果が出ています。

本校の傾向を個別問題の正答率から見ると、以下のような課題が見つかりました。

### <国語>

- ▼資料を用いた目的を理解すること
- ▼目的に応じ、文章と図表を結びつけて必要な情報を見付けること
- ▼目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること
- ▼文の中における修飾と被修飾との関係を捉えること

### <算数>

- ▼速さを求める除法の式と商の意味を理解していること
- ▼速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと
- ▼複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できること
- ▼データを二次元の表に分類整理することができること
- ▼商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすること



実際に出題された問題を教職員みんなで解いてみて、子どもたちがつまづいた原因を追究し、その課題を解決するためにどのような学習を仕組むべきかを研修職員会で検討しました。

「対話的な学びの機会を増やす」「書くことに慣れさせ、要約力を身に付けさせる」「誤答問題と似た問題を繰り返し解かせてみる」など、次々とアイデアがあがってきました。小鯖小学校の教職員は、授業について熱く語れる研究集団です。

子どもたちの成長を願い、今日も授業研究、教材研究に励んでいます！ (^\_^) / ~